

# 新宿区におけるプラスチックの資源化と 小型充電式電池等への対応

新宿区の概要

プラスチックの資源化

小型充電式電池等への対応



# 新宿区の概要

東京二十三区のほぼ中央に位置する新宿区は、一日平均乗降客数が14路線で約270万人の新宿駅を中心に、都庁を含む西口のオフィス街と東口の繁華街「歌舞伎町」を擁するほか、高田馬場、神楽坂、新大久保など多くの人やが集まるエリアがあります。

面積: 18.22km<sup>2</sup>

人口: 352,717人(令和7年1月1日現在)

うち、外国人住民48,097人(13.6%)

- \* 単身世帯の割合が高く(世帯数の2/3)
- \* 20、30代では50~70%を占める。
- \* 人口の3割が5年以内に転居・転出している。

( \* は2020年国勢調査データから)



外国語のパンフレットは10ヶ国語作成

# プラスチックの資源化

## ○プラスチック容器包装廃棄物（新宿区では「容器包装プラスチック」と呼称）

平成19年（2007年）9月からモデル回収を開始し、平成20年度から区内全域で実施しました。

平成20年度から令和5年度までの16年間で「日本容器包装リサイクル協会」を通じて引き渡した（指定法人ルート）総量は、24,842トン（年平均1,552トン）です。

## ○プラスチック容器包装廃棄物以外のプラスチック使用製品廃棄物（区では「製品プラスチック」と呼称）

令和5年にプラスチック容器包装廃棄物を含む再商品化計画（法33条）の認定を受け、令和6年4月より区内全域で一括回収を実施しています。

回収する製品プラスチックは、100%プラスチックでできており、大きさが30cmを超えないものとし、回収量は、従来（容器包装プラスチックのみ）と比べ約20%ほど増加しています。

# 小型充電式電池等への対応 (1)

## ○従来からの対応

- ・区内のJBRC回収協力店(家電量販店、自転車販売店など)を紹介
- ・変形や膨張など回収対象外の場合は、清掃事務所窓口(3か所)で対応
- ・不燃ごみ、粗大ごみ、資源プラスチックからピックアップ回収

## ○東京二十三区清掃一部事務組合が運営する不燃ごみ・粗大ごみ中間処理施設で 大規模な火災事故が発生しました。

- ・令和2年 不燃ごみ処理施設
- ・令和5年 粗大ごみ処理施設



写真提供: 東京二十三区清掃一部事務組合

